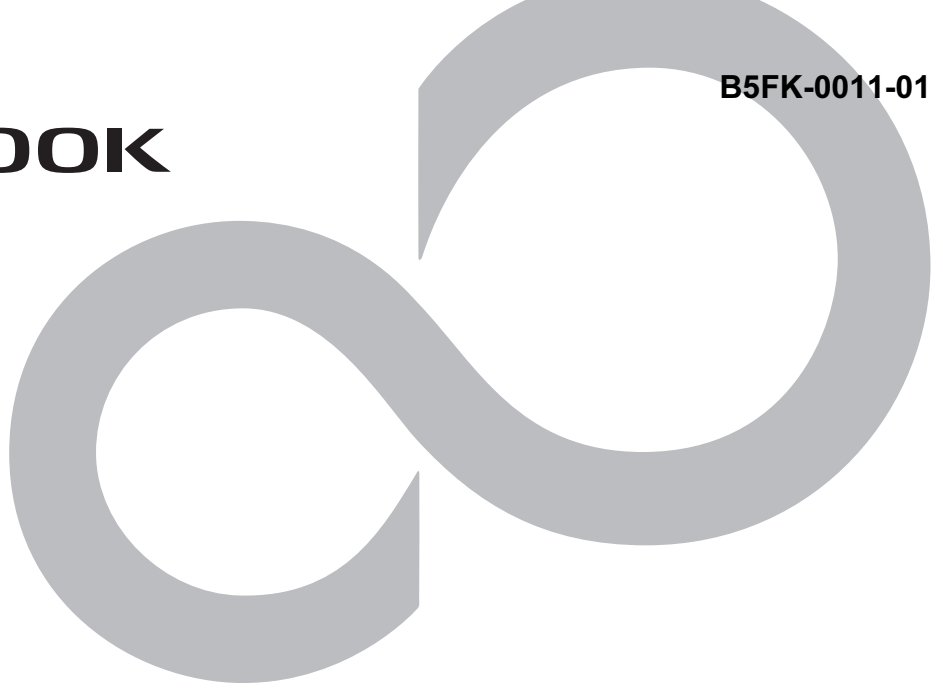


LIFEBOOK



親指シフトキーボードモデルを お使いになる方へ

目次

はじめに	2
商標および著作権について	2
1 Japanist 2003 のインストール	3
Windows 7 の場合	3
Windows XP の場合	4
2 キーボードドライバーのインストール	5
Windows 7 の場合	5
Windows XP の場合	7
3 Japanist の環境設定	8



はじめに


このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。このマニュアルでは、親指シフトキーボードモデルをお使いになるための設定方法や、注意事項を記載しています。

お使いになる前に、このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

2012年10月

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

■キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例：【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど

■連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつなげて記述しています。

例：「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

↓

「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作を表しています。

また、本文中の操作手順において、操作手順の類似しているものは、あわせて記述しています。

■製品の呼び方について

本書に記載されている製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本書での表記		
Windows 7 64 ビット版	Windows 7 (64 ビット版)	Windows 7	Windows
Windows 7 32 ビット版	Windows 7 (32 ビット版)		
Windows XP	Windows XP		

■サポート OS について

本ソフトウェアは、親指シフトキーボードモデルがサポートしている OS のうち、Windows 7 と Windows XP をサポートしています。Windows 8 はサポートしていません。

■光学ドライブについて

本書では、光学ドライブを搭載していることを前提に記述しています。お使いの機種やモデルによって、光学ドライブがない場合、別売の外付け光学ドライブを接続してください。外付け光学ドライブについては、富士通製品情報ページ内にある「システム構成図」(<http://www.fmworld.net/biz/fmv/product/syskou/>)をご覧ください。

商標および著作権について

各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2012

1 Japanist 2003 のインストール

Windows の種類ごとにインストール手順が異なります。Windows の種類を確認してインストールしてください。

Windows 7 の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしてください。

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「JPNSETUP」の順にクリックします。「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」または「続行」をクリックします。Japanist のセットアッププログラムが起動します。

POINT

▶お使いのパソコンにおいて、リカバリや OS の再インストールを実行した場合は、Japanist の CD-ROM からインストールしてください。CD/DVD ドライブに Japanist の CD-ROM をセットすると、「自動再生」ウィンドウが表示されることがあります。その場合は、「メディアからのプログラムのインストール/実行」の「INSTALL.EXE の実行」を選択してください。

「自動再生」ウィンドウが表示されない場合は、次の手順で起動してください。

1. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
2. 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

【例】Japanist の CD-ROM を E ドライブにセットした場合

E:¥INSTALL.EXE

- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「カスタムセットアップ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 4 セットアップする機能、セットアップ先を選択し、「次へ」をクリックします。標準的なインストールを行う場合は、何も変更する必要ありません。
- 5 「OASYS キーボード親指シフト（実行付:KB611）」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 6 各項目を設定し、「次へ」をクリックします。入力方式は、「かな」が選択されていることを確認してください。
- 7 「Japanist 2003 を既定の言語（標準の言語）として使用します」にチェックが付いていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 8 「UNICODE モード（推奨）」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 9 「セットアップ」をクリックします。ファイルのコピーが始まり、コピーの経過が表示されます。
- 10 「完了」をクリックします。再起動メッセージが表示された場合、メッセージにしたがって本パソコンを再起動してください。Windows が起動すると、「動作環境／辞書の初期設定」ウィンドウが表示されます。
- 11 「次へ」をクリックします。
- 12 「親指シフトキーボードを利用するには・・・」と「手書き入力パネルを起動する」のチェックを外し、「完了」をクリックします。

次に「キーボードドライバーのインストール」（→P.5）を行ってください。

Windows XP の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしてください。

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「JPNSETUP」の順にクリックします。
Japanist のセットアッププログラムが起動します。

POINT

▶お使いのパソコンにおいて、リカバリや OS の再インストールを実行した場合は、Japanist の CD-ROM からインストールしてください。CD/DVD ドライブに Japanist の CD-ROM をセットすると、自動的にセットアッププログラムが起動します。

セットアッププログラムが自動的に起動しない場合は、次の手順で起動してください。

1. 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
2. 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

【例】Japanist の CD-ROM を E ドライブにセットした場合

E:¥INSTALL.EXE

- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「カスタムセットアップ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 4 セットアップする機能、セットアップ先を選択し、「次へ」をクリックします。
標準的なインストールを行う場合は、何も変更する必要ありません。
- 5 「OASYS キーボード親指シフト (実行付 :KB611)」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 6 各項目を設定し、「次へ」をクリックします。
入力方式は、「かな」が選択されていることを確認してください。
- 7 「Japanist 2003 を既定の言語 (標準の言語) として使用します」にチェックが付いていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 8 「UNICODE モード (推奨)」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 9 「セットアップ」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、コピーの経過が表示されます。
- 10 「完了」をクリックします。
再起動のメッセージが表示された場合、メッセージに従って本パソコンを再起動してください。
Windows が起動すると、「動作環境／辞書の初期設定」ウィンドウが表示されます。
- 11 「引き継がない」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 12 「親指シフトキーボードを利用するには・・・」と「手書き入力パネルを起動する」のチェックを外し、「完了」をクリックします。

次に「キーボードドライバーのインストール」(→P.5)を行ってください。

2 キーボードドライバーのインストール

Windows の種類ごとにインストール手順が異なります。Windows の種類を確認してインストールしてください。

Windows 7 の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしてください。

- 1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- 2 「ハードウェアとサウンド」をクリックします。
- 3 「デバイス マネージャー」をクリックします。
「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、「はい」または「続行」をクリックします。
- 4 「キーボード」をダブルクリックします。
- 5 「日本語 PS/2 キーボード (106/109 キー)」を選択し、右クリックして表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
- 6 「ドライバー」タブをクリックし、「ドライバーの更新」をクリックします。
- 7 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。
- 8 「コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します」をクリックします。
- 9 「ディスク使用」をクリックします。
- 10 「製造元のファイルのコピー元」に、次のように入力して「OK」をクリックします。

Windows 7 (64ビット版) の場合

C:¥Japanist¥Jpnsetup¥Drivers¥x64

Windows 7 (32ビット版) の場合

C:¥Japanist¥Jpnsetup¥Drivers¥x86

POINT

▶リカバリや OS の再インストールを実行した場合は、次のように入力し、「OK」をクリックします。

【例】Japanist の CD-ROM を E ドライブにセットした場合

Windows 7 (64ビット版) の場合

E:¥Drivers¥x64

Windows 7 (32ビット版) の場合

E:¥Drivers¥x86

- 11 「互換性のあるハードウェアを表示」のチェック状態を解除します。
- 12 「製造元」の「Fujitsu」を選択し、「モデル」の一覧から「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト (LIFEBOOK シリーズ)」を選択し、「次へ」をクリックします。

POINT

▶「ドライバーの更新警告」ウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

▶「Windows セキュリティ」ウィンドウが表示された場合は、「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。

13 「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました」と表示されたら、「閉じる」をクリックします。

14 「閉じる」をクリックします。

15 「システム設定の変更」メッセージで「はい」をクリックします。
本パソコンが再起動します。

次に「Japanist の環境設定」(→ P.8)を行ってください。

Windows XP の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしてください。

- 1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- 2 「プリンタとその他のハードウェア」アイコンをクリックします。
- 3 「キーボード」アイコンをクリックします。
- 4 「ハードウェア」タブをクリックし、「日本語 PS/2 キーボード (106/109 キー Ctrl+ 英数)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。
- 5 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックします。

POINT

▶「ハードウェアの更新ウィザードの開始」ウィンドウが表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

- 6 「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックして、「次へ」をクリックします。
- 7 「検索しないで、インストールするドライバを選択する」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 8 「ディスク使用」をクリックします。
- 9 「製造元のファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
C:¥Japanist¥Jpnsetup¥Drivers¥x86

POINT

▶リカバリや OS の再インストールを実行した場合は、次のように入力し、「OK」をクリックします。
【例】Japanist の CD-ROM を E ドライブにセットした場合
E:¥Drivers¥x86

- 10 「互換性のあるハードウェアを表示」のチェック状態を解除します。
- 11 「製造元」の「Fujitsu」を選択し、「モデル」の一覧から「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト (LIFEBOOK シリーズ)」を選択し、「次へ」をクリックします。

POINT

▶「ドライバの更新警告」ウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。「ハードウェアのインストール」ウィンドウが表示された場合は、「続行」をクリックしてください。その後、そのままインストールを続けても問題ありません。
▶ファイルのコピー時に、「ファイル上書きの確認」ウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

- 12 「完了」をクリックします。
- 13 「閉じる」をクリックします。
- 14 「システム設定の変更」メッセージで「はい」をクリックします。
本パソコンが再起動します。

次に「Japanist の環境設定」(→ P.8) を行ってください。

3 Japanist の環境設定

Japanist の設定を行います。

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Japanist 2003」→「動作環境」の順にクリックします。
- 2 左上の「簡易表示 (切換)」をクリックします。

POINT

- ▶ OASYS専用機の入力環境に近い設定にする場合は、手順3の操作を行う前に、次の設定を行ってください。
 - ・「環境スタイル」のコンボボックスから「FMV DC」を選択します。

- 3 「初期入力状態」の「ローマ字 / かな」が、「かな」に設定されていることを確認します。
- 4 左側のメニューから「キーボード」をクリックします。
- 5 「キーボード指定」で「OASYS キーボード (実行付)」に設定されていることを確認します。

POINT

- ▶ 【縮小文字】キー（[F3] キー）を使用する場合は、次の操作を行い、設定してください。
 1. 「キー設定」の「追加」ボタンをクリックします。
 2. 「定義するキー」で「縮小文字 (F3)」を選択し、「割り当てる動作」で「半角 / 全角」にチェックを付けて「OK」をクリックします。
- ▶ 「【縮小文字】キー（[F3] キー）を使用する」設定を行わなかった場合、キーボード操作時は【半角 / 全角】キーを使用してください。

- 6 「OK」をクリックし、ウィンドウを閉じます。

以上で親指シフトキーボードモデルの準備は終了です。

親指シフトキーボードモデルをお使いになる方へ

B5FK-0011-01-00

発行日 2012年10月
発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。